

○事業所名	放課後等デイサービス スター		
○保護者評価実施期間	2025年2月1日		2025/2/28
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年2月1日		2025/2/28
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○放課後等デイサービスで定められている基準の人員配置より多い職員を配置している	<ul style="list-style-type: none"> ・重症心身障害や医療的ケア児が通われる事業所であるため、人員配置は手厚い体制で支援を提供させていただいています。 ・送迎には看護師が付き添い、送迎中においても状態管理をさせていただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援の質を職員の数に依存するのではなく、職員一人一人の知識やスキルの向上も目指し、定期的に社内研修を行っています。
2	○理学療法士や看護師、喀痰吸引等資格保持者など、専門職による支援体制	<ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士と看護師が連携することで、質の高い医療的ケアを目指して支援させていただいております。 ・支援会議やカンファレンスでは、専門職のそれぞれの視点で、利用者様のより良い支援を検討しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各専門職がそれぞれの知識やスキルの向上のため、外部研修への参加を会社で補助しております。 ・他施設が参加できる社外研修を年に1回開催し、地域支援体制の向上も目指していきたいと考えております。
3	○緊急時対応に備えて、定期的に研修の機会を設けている。	○年に一度、職員全体が集まる研修の機会を設け、一次救命処置、急変時対応方法等の研修を行っている。	○看護師や理学療法士、BLS資格保持者で協働して、急変時の対応デモンストレーション等を行っている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	○放課後児童クラブや児童館との交流や、地域のこどもと関わる機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・呼吸障害等、状態が不安定な方は感染時の重症化リスクが高く、インフルエンザ・コロナ等の感染リスクを慎重に検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染流行期を避けて、交流の機会が持てるよう検討していきたい。
2	○父母会の活動支援や保護者同士の交流機会が少ない。また、きょうだい児支援の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士が交流する機会が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事やイベントを通して交流する機会を多く設けたいと考えている。現状は、外部から人形劇団体を呼んで、行事を通して交流するきっかけを設けている。
3			